

## 史跡中須東原遺跡での植栽イベントについて

中須保育所のみなさんや地元の方のご協力により、史跡中須東原遺跡の景観形成のための植栽イベントを実施しますので、下記のとおりご案内いたします。

### 記

- 1. 目的** 史跡中須東原遺跡は、益田川及び高津川河口域で栄えた中世の湊町です。発掘調査により、わが国における中世港湾遺跡の代表的事例として、学術的に極めて高い価値を有することが判明したことから、遺跡の全面保存のため、市は平成28年度に約4万㎡の土地を公有化しています。  
今後は、継続した発掘調査とその成果を踏まえた史跡公園としての整備を計画に沿って行う予定ですが、事業の完了まで長期間を要するため、それまでの間、地域住民の方をはじめ、多くの方々に遺跡に対する興味や親しみを持っていただきたく、例年、史跡周辺の景観形成を兼ねた沿道への植栽活動を実施しています。  
今年度は昨年度と同様に市の花であるスイセンを中須保育所の園児のみなさんと一緒に植える予定です。
- 2. 日時** 令和3年10月28日(木) 10:00~11:00 (雨天時は11月2日(火)に延期)
- 3. 場所** 史跡中須東原遺跡沿道
- 4. 参加者** 中須保育所園児・職員
- 5. 日程** 10:00~ 遺跡の紹介・作業説明等のあと、スイセンを植栽(下図)

